



2023年10月期 第1四半期
決算説明資料



心と心をつなぐインフラへ。
“つなぐ”11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

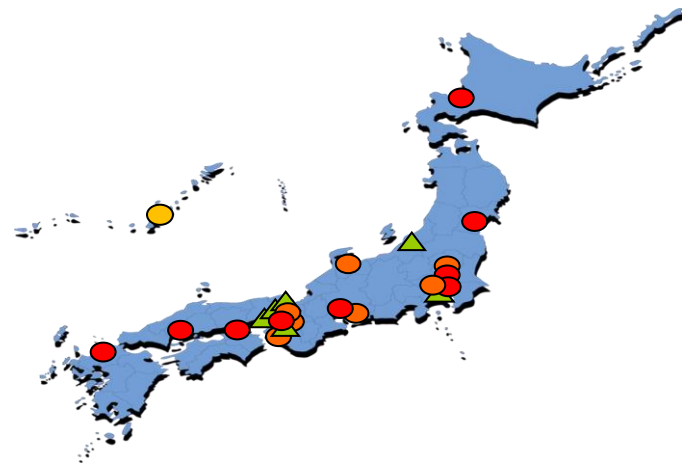
泉州電業株式会社

- 1 . 事業概要
- 2 . 2023年10月期第1四半期 決算概要
- 3 . 中期経営計画 進捗
- 4 . 参考資料

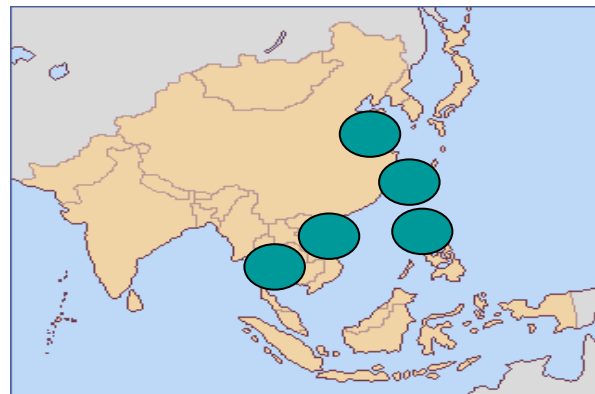
1 . 事業概要

事業概要

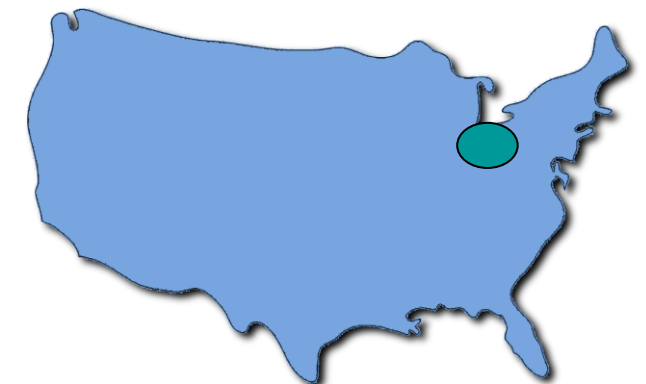
- 設立** 昭和24年（1949年）11月18日
- 株式** 東京証券取引所 プライム市場
- 資本金** 25億 7,520万円
- 業種** 商業（電線総合商社 業界トップクラス）
- 従業員** 799名（平均年齢40.2才）
- 子会社** 国内7社／海外7社（中国・台湾・タイ・フィリピン・ベトナム・アメリカ）
- 事業所** 国内17拠点



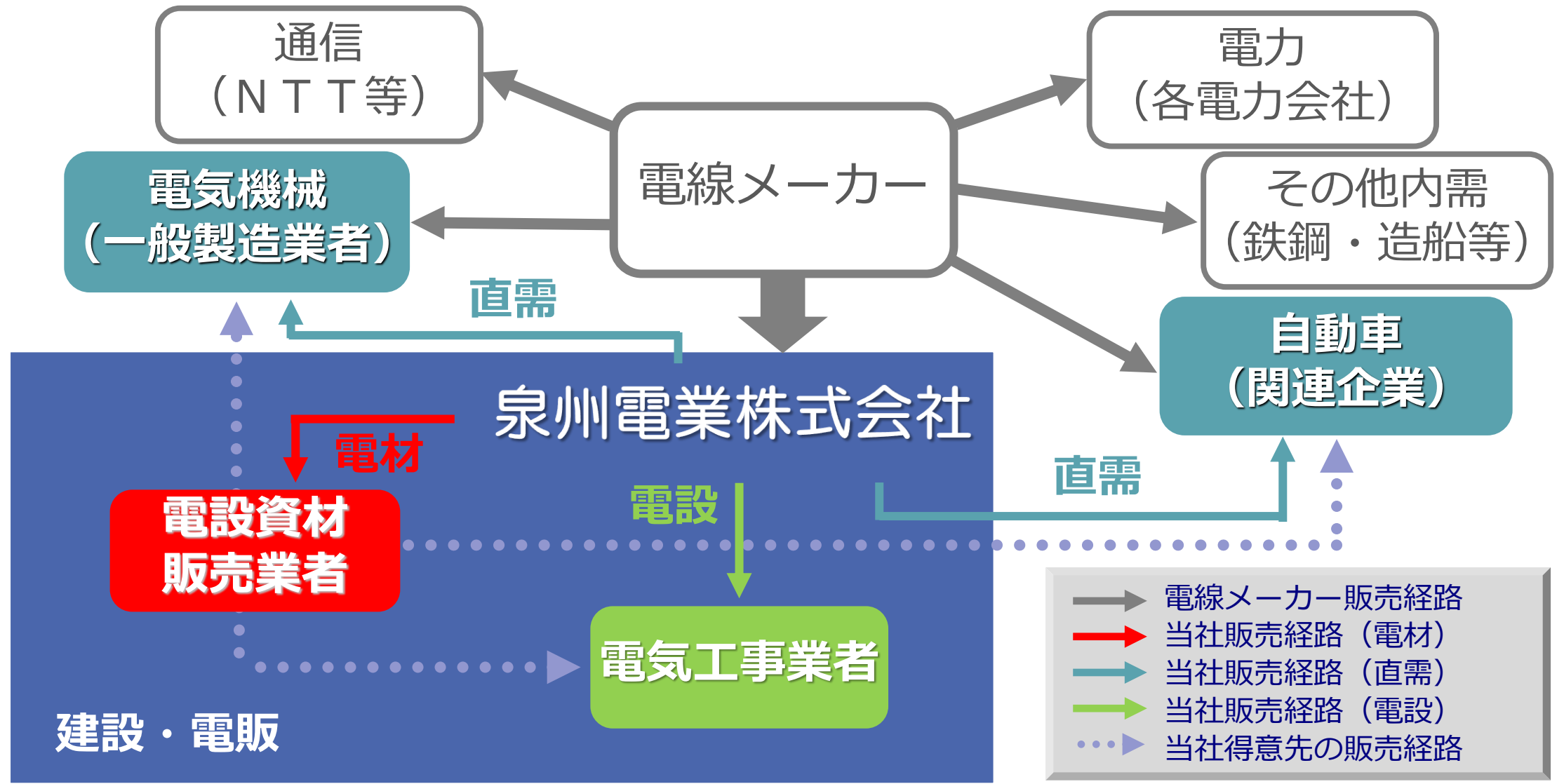
アジア



アメリカ



事業概要・電線の販売経路



- 電線メーカー販売経路
- 当社販売経路 (電材)
- 当社販売経路 (直需)
- 当社販売経路 (電設)
- ⋯ 当社得意先の販売経路

主な得意先（イメージ）

〈得意先数 3,500社以上〉

電材

組合加盟の大手電材店約1,100社

（電材店 = 電設資材販売業者）

電気工事業者



ビル、マンション、
太陽光発電/洋上風力発電設備 等

電設

大手を中心に電気工事業者と取引

（中小を合わせ全国に約6万社以上）

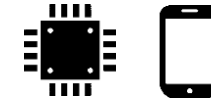
工作機械、自動車、半導体等を製造する機械・ロボットの製造業者と取引



工作機械関連製造



自動車関連製造



半導体関連製造

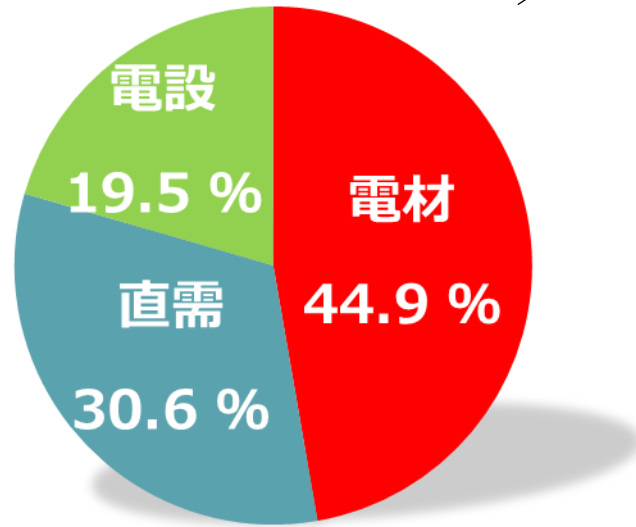
直需

得意先の構成 (単体)

電力ケーブル
汎用被覆線

2022年10月期

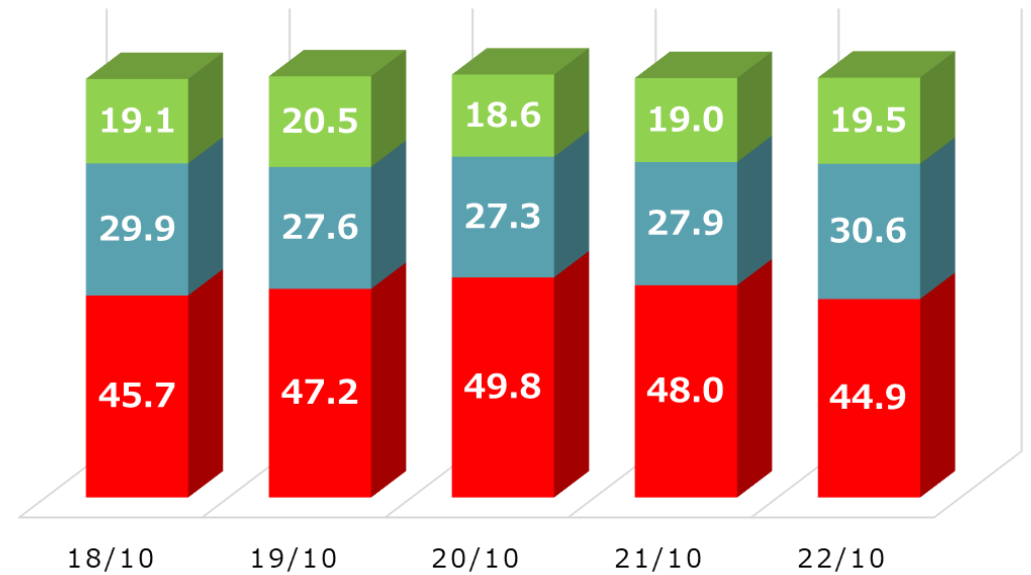
機器用・通信用電線
電力ケーブル
汎用被覆線
非電線



機器用・通信用電線

構成の推移

(%)



3つのビジネスモデル（強み）

1

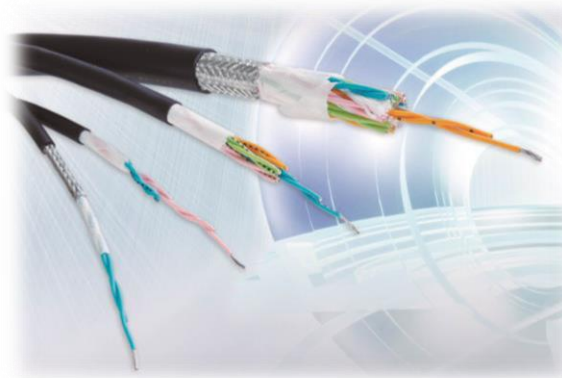
JUST IN TIME 体制 （ジャスト イン タイム）

電線は約20万種と種類も多く重量物であり、保管場所や盗難等の観点から、在庫しづらい。当社は国内（札幌～沖縄）に倉庫床面積約6万㎡の物流拠点で**5万種以上**を品揃え、“**必要な時に必要な量を**”に対応できる体制（**JUST IN TIME**）を整える。



2

オリジナル商品



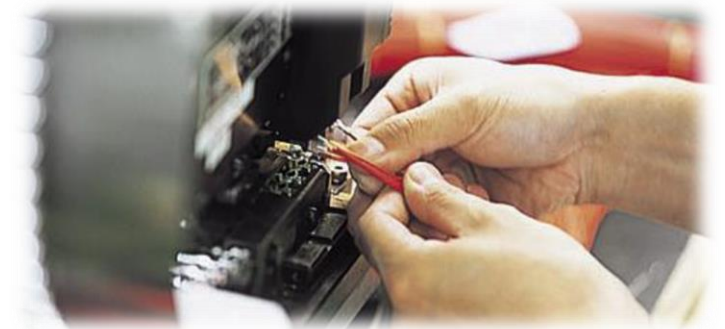
ロボット等に使用されるケーブル = **FAケーブル**（Factory Automation/ファクトリーオートメーション）を電線メーカーと開発し、当社独自商品（**オリジナル商品**）として販売。多種多様なニーズを的確に捉え、技術商社としての役割を担う。

SENSHU ELECTRIC CO.,LTD.

3

電線端末加工 （ケーブルアッセンブリ）

電線販売以外に端末を付属した電線や制御盤等、小ロット・短納期の加工ニーズに、全国**17拠点中7か所にある加工場**で対応。またグループ会社でも体制を整備し連携を図る。



2 . 2023年10月期第1四半期 決算概要

通期実績

- ・売上高、利益ともに第1四半期の**過去最高額を更新**
- ・半導体製造装置向け需要の増大、自動車・工作機械向け需要の回復、銅建値の上昇に伴い建設・電販向けの売上が増加
- ・銅建値平均は**前期比4.1%増の120.5万円/ t**

株主還元策

- ・2023年10月期予想 中間配当40円/株、期末配当40円/株（年間80円）
- ・自己株式の取得（2023年4月30日まで）

連結損益計算書の概況

(単位：百万円,%)

	2022/10月期		2023/10月期		増減	前期比
	1Q実績	構成比	1Q実績	構成比		
売上高	27,161	100.0	29,764	100.0	2,603	9.6
売上総利益	3,993	14.7	4,645	15.6	652	16.3
販管費	2,334	8.6	2,497	8.4	163	7.0
営業利益	1,658	6.1	2,147	7.2	488	29.4
経常利益	1,766	6.5	2,263	7.6	497	28.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,194	4.4	1,520	5.1	326	27.3
平均銅建値 (千円/ t)	1,158		1,205		47	4.1

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2022年10月期 実績	2023年10月期 1Q実績	増減
流動資産合計	67,910	67,429	△ 480
固定資産合計	27,471	27,693	221
資産合計	95,381	95,123	△ 258
流動負債合計	45,922	44,983	△ 938
固定負債合計	3,059	3,142	83
負債合計	48,982	48,126	△ 855
株主資本計	45,066	45,589	523
純資産合計	46,399	46,996	597
負債・純資産合計	95,381	95,123	△ 258

連結通期予想・見通し (2022年12月8日発表)

(単位：百万円,%)

	2022年10月期		2023年10月期2Q			2022年10月期		2023年10月期		
	2Q実績	構成比	予想	構成比	前期比	実績	構成比	予想	構成比	前期比
売上高	55,154	100.0	56,600	100.0	2.6	113,633	100.0	118,200	100.0	4.0
営業利益	3,536	6.4	3,650	6.4	3.2	7,464	6.6	7,800	6.6	4.5
経常利益	3,713	6.7	3,800	6.7	2.3	7,894	6.9	8,100	6.9	2.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,491	4.5	2,580	4.6	3.5	5,314	4.7	5,500	4.7	3.5
平均銅建値 (千円/ t)	1,211		1,200		△ 0.9	1,195		1,200		0.4

1

配当金（年間配当実質20円増配の80円）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。
年間配当を**実質20円増配の80円**。
2023年10月期予想は**中間配当40円、期末配当40円（年間80円）**。

2

自己株式の取得

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得中。

- ・取得株式総数 **200,000株**
(発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合1.12%)
- ・取得価額総額 **6億円**
(取得期間 2022年12月9日
～2023年4月30日)

3

株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード

※ 株式分割（1株→2株に）

2022年10月31日を基準日、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施。

3. 中期経営計画 進捗

中期経営計画：進捗

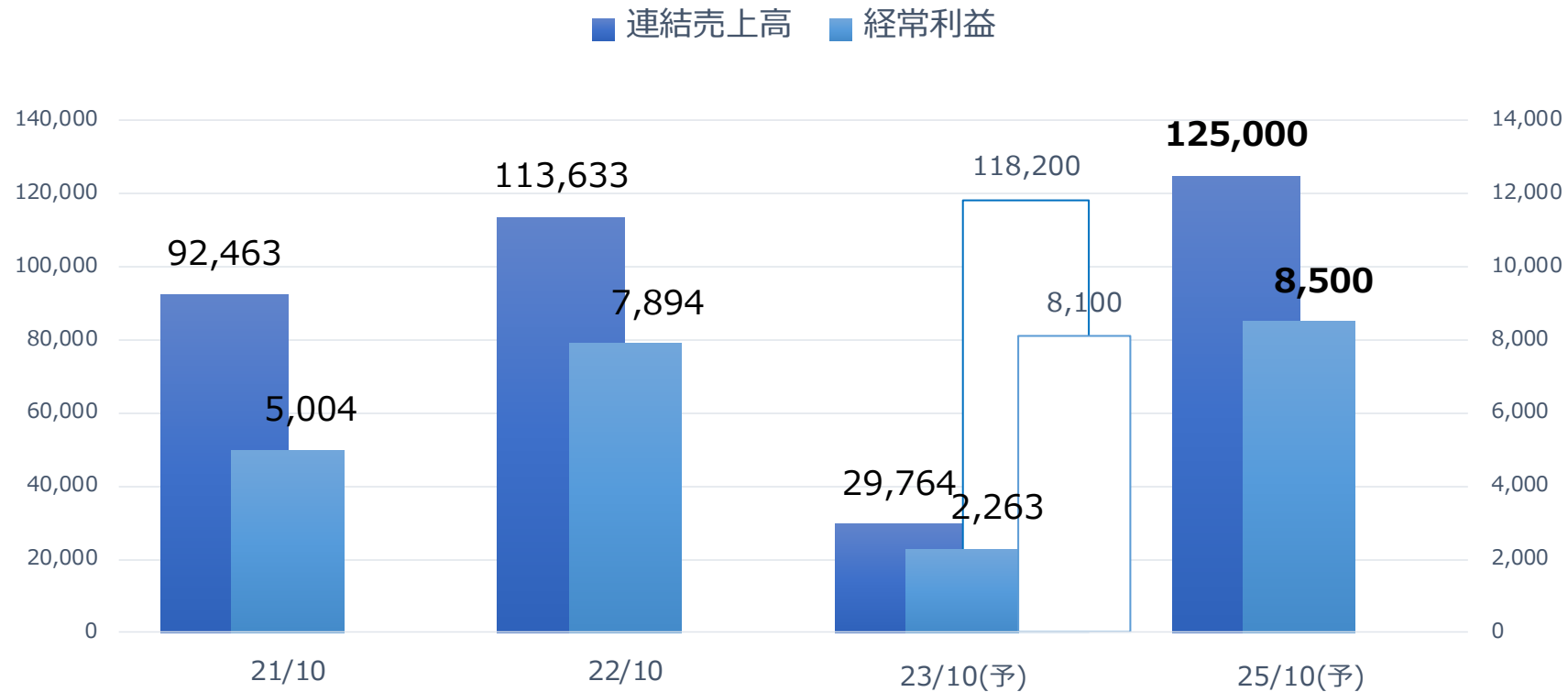
2025年10月期

連結売上高 **1,250億円**

経常利益 **85億円**

ROE **10.0%以上**

(単位：百万円)



中期経営計画：SS2025

売上高1,250億円、経常利益85億円、ROE10%以上

オリジナル商品開発及び加工部門強化で
直需部門の売上UP

ジャストインタイム体制の充実

関東地区営業強化及びその他地区のシェア拡大

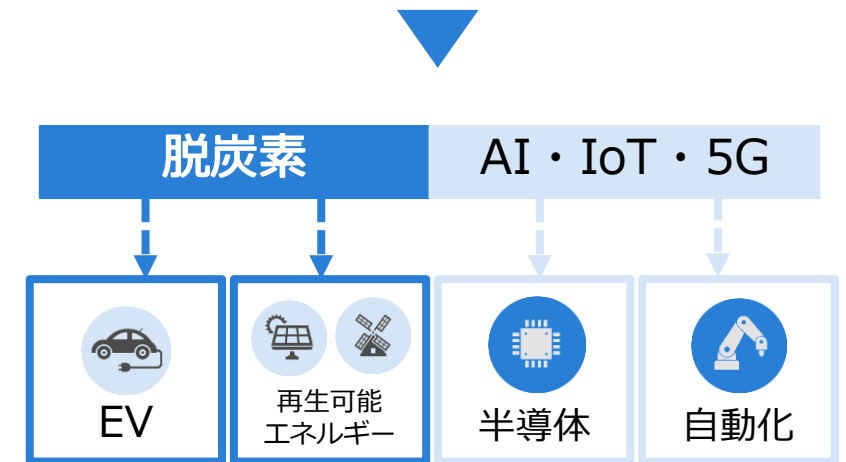
自社ブランド含む非電線商品の開発及び
拡販、新分野の開拓

グローバル展開の強化（グループ収益力の向上）

サステナビリティ経営

泉州変革プロジェクトの推進

脱炭素、自動化の流れ

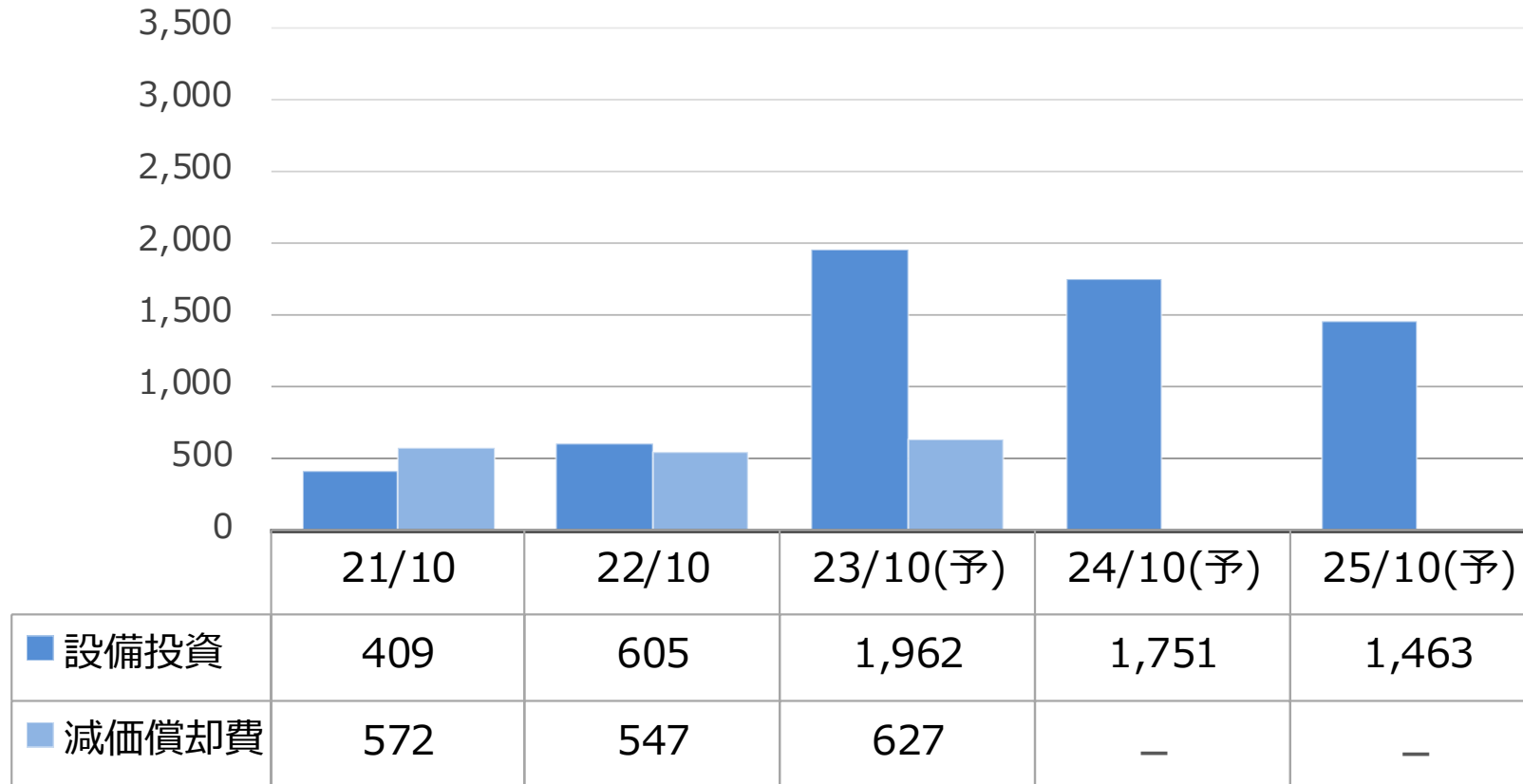


新規建設、製造ライン見直し

設備投資の需要拡大が
当社のビジネス機会

中期経営計画：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



- **北陸支店**

2023年5月開業予定

- **名古屋FAセンター**

2024年以降予定

アビルヒーター



アグリ事業で2027年までに
年間売上高10億円

農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることでCO2の排出削減に寄与し、生育スピードが早まることで**収穫回転率（サイクル）**を上げる。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、ビニールハウス内を温めることから
脱炭素、省エネ製品。



泉州電業 長久手ハウス

愛知県長久手市『**泉州電業 長久手ハウス**』で、アビルヒーターを使用して
トマトやいちごの栽培を行う。
試験農場の様子はYouTubeにて配信中。



その他

農業関連の展示会へも出展しPR。
アビルヒーターを使用した温風器を試験稼働中。

中期経営計画：サステナビリティ経営

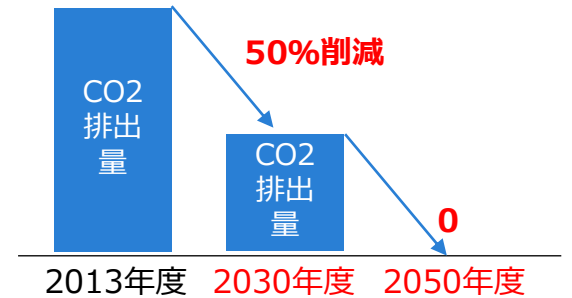
マテリアリティ（重要課題）		関連するSDGs項目	TOPICS
E	環境保全		<ul style="list-style-type: none"> ●2022年4月 「2021環境報告書」発刊 ●2022年12月 TCFDに基づく情報開示
S	人権の尊重と配慮 働きがいのある職場環境の整備 安定的な商品供給とサービスの供給		<ul style="list-style-type: none"> ●「健康経営優良法人2022」認定 ●GLTD（団体長期障害所得補償保険）への加入
G	ガバナンス体制の構築		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年1月27日 コーポレートガバナンス報告書

長期目標

2050年 カーボンニュートラル

中期目標

2030年 2013年度比50%削減



4. 参考資料

連結損益計算書の概況（前年同期比）

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2022/10_1Q		2023/10_1Q		増 減	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
売上高	27,161	100.0	29,764	100.0	2,603	9.6
売上原価	23,168	85.3	25,119	84.4	1,950	8.4
売上総利益	3,993	14.7	4,645	15.6	652	16.3
販管費	2,334	8.6	2,497	8.4	163	7.0
営業利益	1,658	6.1	2,147	7.2	488	29.4
営業外収益	131	0.5	140	0.5	8	
営業外費用	23	0.1	23	0.1	0	
経常利益	1,766	6.5	2,263	7.6	497	28.2
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	
税金等調整前四半期純利益	1,766	6.5	2,263	7.6	497	28.2
法人税等	400	1.5	540	1.8	140	
法人税等調整額	156	0.6	186	0.6	30	
四半期純利益	1,209	4.5	1,537	5.2	327	27.0
非支配株主四半期純利益	15	0.1	16	0.1	1	
親会社株主四半期純利益	1,194	4.4	1,520	5.1	326	27.3
平均銅建値（千円/t）	1,158		1,205		47	4.1

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

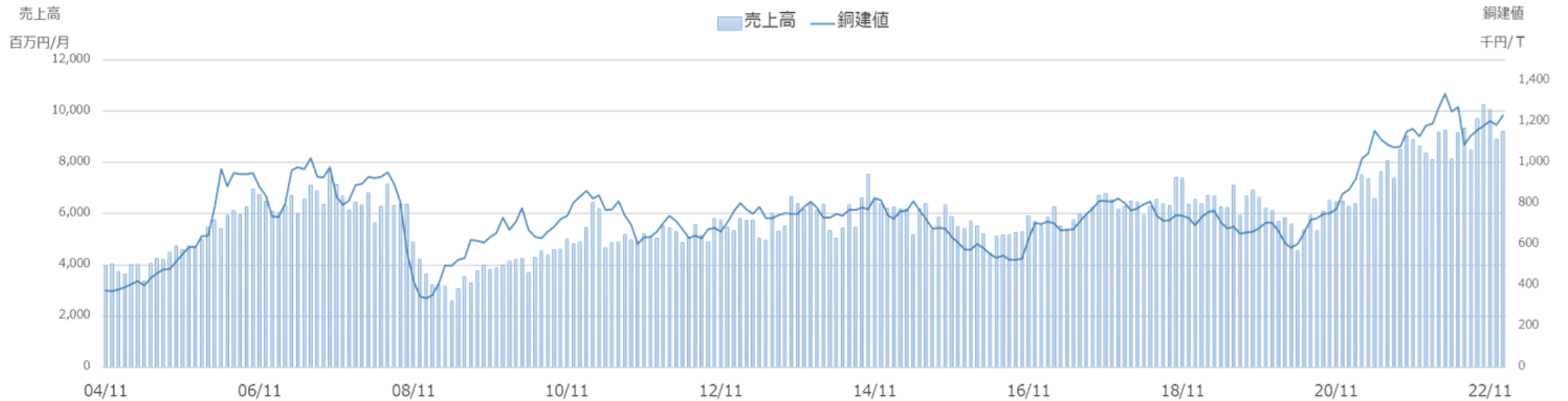
	2022/10	2023/10_1Q	増減		2022/10	2023/10_1Q	増減
現金・預金	27,165	26,601	△ 564	支払手形・買掛金	41,214	41,909	694
受取手形・売掛金	22,572	21,523	△ 1,048	短期借入金	631	631	0
電子記録債権	10,831	11,254	423	1年内償還予定の社債	114	114	-
有価証券	23	23	0	1年内返済予定の長期借入金	20	11	△ 9
商品	6,575	7,272	697	未払法人税等	1,840	586	△ 1,253
仕掛品	250	252	1	賞与引当金	767	357	△ 409
原材料及び貯蔵品	238	271	33	その他流動負債	1,333	1,372	39
その他流動資産	253	230	△ 23				
流動資産合計	67,910	67,429	△ 480	流動負債合計	45,922	44,983	△ 938
有形固定資産	17,779	18,022	243	社債	107	107	-
無形固定資産	339	344	5	長期借入金	60	60	-
投資その他の資産	9,352	9,326	△ 26	退職給付に係る負債	2,249	2,279	29
				その他固定負債	641	695	53
固定資産合計	27,471	27,693	221	固定負債合計	3,059	3,142	83
				負債合計	48,982	48,126	△ 855
				資本金	2,575	2,575	-
				資本剰余金	2,690	2,690	-
				利益剰余金	44,255	45,060	804
				自己株式	△ 4,454	△ 4,736	△ 281
				株主資本計	45,066	45,589	523
				包括利益累計額	1,056	1,089	32
				新株予約権	38	50	11
				非支配株主持分	237	267	29
				純資産計	46,399	46,996	597
資産合計	95,381	95,123	△ 258	負債・純資産合計	95,381	95,123	△ 258

電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。
銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。

国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）が決定した国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

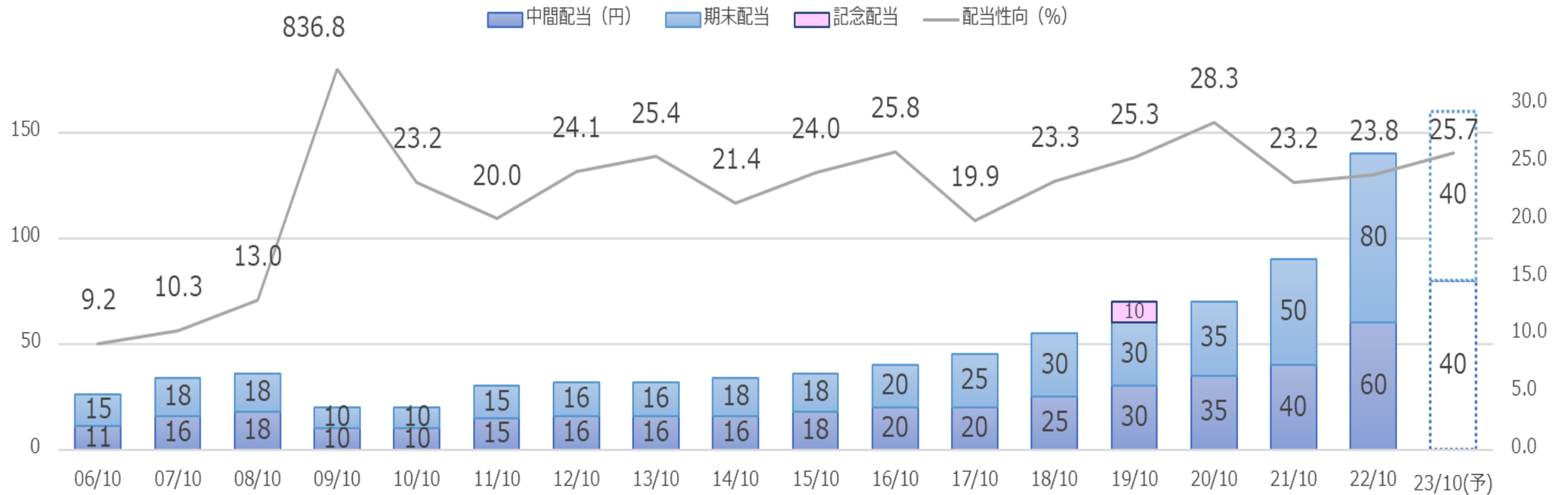
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

(円,%)

10年連続実質増配予定



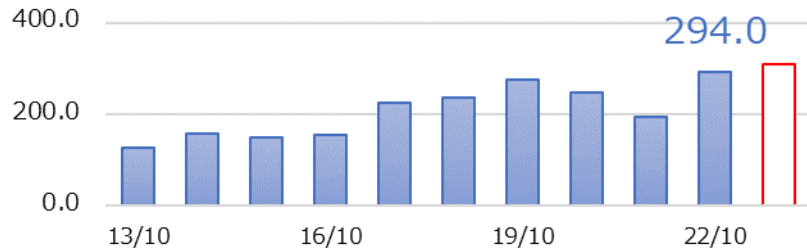
(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

主な指標

赤 = 2023年10月期予測 青 = 実績

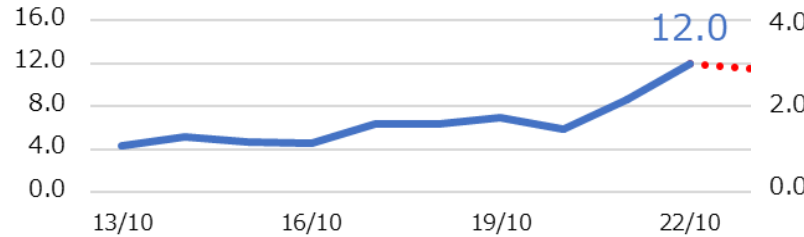
EPS

310.9円



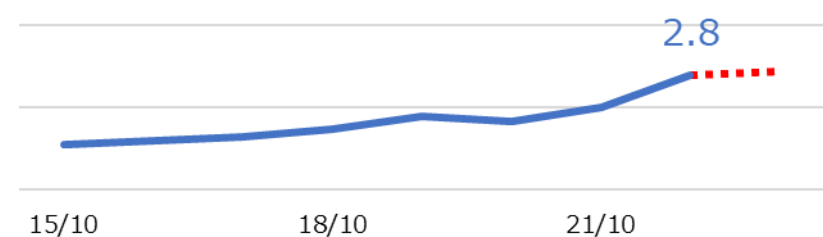
ROE

11.5%



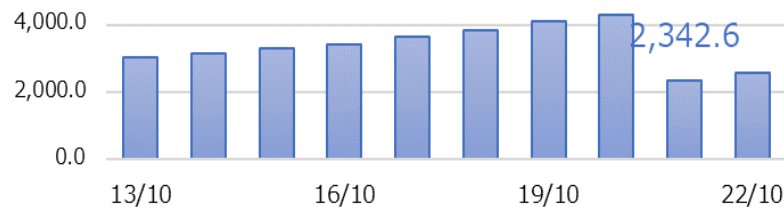
DOE

2.9%



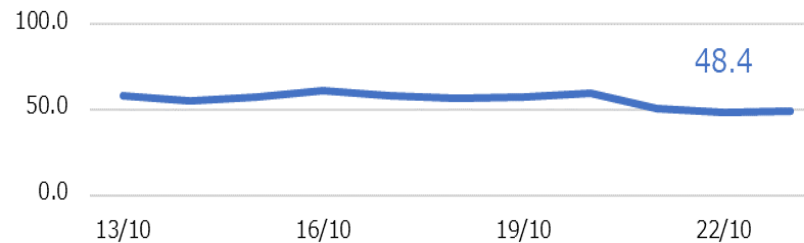
BPS

2,578.2円



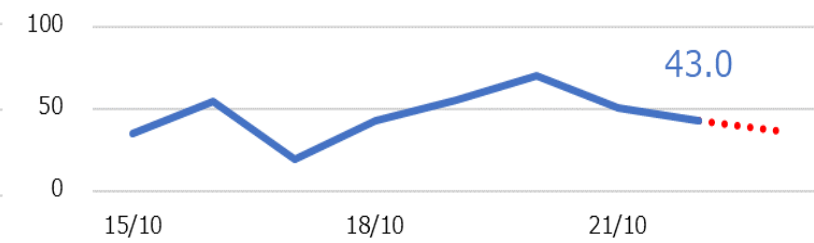
自己資本比率

49.1%



株主還元率

36.6%



(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出。

ご清聴ありがとうございました



心と心をつなぐインフラへ。
"つなぐ"11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに
ご留意ください。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、
利用者の判断によって行なって下さい。
万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切
責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるよう
お願いいたします。
尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社